

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況 2011年9月25日現在（最終）

**概況** オレゴン州の2011年9月25日に終わる1週間は、平年より高い気温の少雨の気象であった。Willamette Valleyの最高気温は85~91度F、最低気温は44~50度Fであり、平均気温は平年を6~13度F上回った。Valleyの1週間の降水量は0.05~0.25インチであった。NC地区の最高気温は90~93度F、最低気温は39~46度Fであり、平均気温は平年を4~13度F上回った。NC地区の1週間の降水量は概ね0.00インチであったが、一部で0.01~0.02インチを記録した。1週間の州平均農作業稼働日数は6.7日（前週：6.7日）であった。Topsoilの土壌水分は前週から変化は無く68%が“Short”以下であった。Subsoilの土壌水分は前週より減少したが、“Adequate”が前週より増えた。2011年産春小麦の収穫は全州の97%にて終了し、昨年より2週間以上の遅れであったが、概ね全州にて完了となった。

2012年産冬小麦の播種は開始より第2週目に入り、全州の20%の圃場にて完了した。昨年より多少遅れていた。農家は降雨を待ち望んでいた。

Wheat Marketing CenterによるWillamette Valley産のCommon Soft White Wheatの29点のサンプルの分析結果（平均値）はFN値284、水分11.7%、蛋白質8.4%、容積重60.5 lbs/buと報告され、NC地区のCommon Soft White Wheat（84点のサンプル）では、FN値の平均は305~308、蛋白質8.5~9.0%、容積重は60.2~60.7 lbs/buと報告された。昨年より低蛋白、高容積重、低FN値の傾向が出ていた。

### 2011年9月25日現在：土壌水分(\*)

		(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		22	39	29	0
	Last week		31	37	32	0
Subsoil	This week		13	40	47	0
	Last week		22	40	38	0

### 2011年9月25日現在：冬小麦の生育状況(\*)

	(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
2012 crop Planted		20	8	26	31

### 2011年9月25日現在：春小麦の生育状況(\*)

	(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Harvested		97	94	100	100

### 2011年9月25日現在：春小麦の作柄状況(\*)

	(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week		0	0	17	64	19
Last week		0	0	11	65	24

\*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

(\*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA

以上